

平成 23 年 9 月 7 日 22 時 29 分頃の日高地方中部の地震に伴う
土砂災害警戒情報発表基準の暫定的な運用について

平成 23 年 9 月 7 日 22 時 29 分頃の日高地方中部の地震による地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった市町村については、土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用します。

平成 23 年 9 月 7 日 22 時 29 分頃の日高地方中部の地震により、北海道日高地方で震度 5 強を観測しました。

この地域では、地盤が脆弱になっている可能性が高いため、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられます。

このため、北海道日高地方のうち震度 5 強以上を観測した市町村については、当分の間、北海道胆振総合振興局砂防部局と室蘭地方气象台が共同で発表する土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定基準を設けて運用します。

対象地域：北海道日高地方 暫定基準：通常基準の 8 割

暫定基準を設ける市町村：新ひだか町

なお、引き続き地震後の降雨と土砂災害の関係を調査し、必要に応じて暫定基準を変更します。

問い合わせ先	
国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課地震・火山砂防室	
室長	山口真司（内線 3 6 - 1 5 1）
課長補佐	越智英人（内線 3 6 - 1 5 2）
代表	0 3 - 5 2 5 3 - 8 1 1 1
直通	0 3 - 5 2 5 3 - 8 4 6 8
気象庁予報部予報課気象防災推進室	
室長	内田裕之（内線 3 1 2 5）
代表	0 3 - 3 2 1 2 - 8 3 4 1